

## 理想を言えば…

### ■ どうなっているといいか

- 家庭の電気製品各々の消費電力をモニターできる
- 家庭内のさまざまなポイントの温度・湿度・照度・発熱・家人の動静を測定し、表示できる
- それらをもとに、どれを止めるとどうなるか、断熱を強化するとどうなるか、通気をよくするとどうなるかなどのシミュレーションを直感的にわかるゲームのように提示してくれるモニター
- いちいち切ったり入れたりしないように、利用ポリシーをデザインすると以降はそれにあわせて自動制御してくれるコントローラ



### ■ つまりは、大掛かりな家庭内のセンサーネットワークや制御ネットワークの実現

- 逆に言えば、そういうインフラがあれば、最大限快適性を維持しながら効率化可能

9

## しかし、問題は…

省エネという後ろ向きの目的のため「**だけ**」に大掛かりな設備投資をするひとがどれだけいるか



する人が少なければ、関係設備機器のコストも下がらず導入する人も減るといふ負のスパイラル

10

## リサイクル・リユースも同じ

- たとえば消費財に電子タグをつけ、リサイクル・リユースのための情報を書き込んでおけば、効率化可能
- しかし、リサイクル・リユースの効率化のためのコストアップがどの程度まで容認されるか
- 結局一部のメーカーの一部の製品にしかつかないなら、効率化につながらない

11

## ユニバーサルでオープンなインフラとして考える

12

# ユニバーサル であることが**重要**

ボランティアから商業利用まで  
省エネルギーにも安全・安心にも娯楽にも

13

# 道路と同じ

何かのため**だけ**の道路では社会コストに見合わない  
観光バスも通るし、トラックも救急車も通る

14

# ICTの世界では インフラ型の効果が 特に大きい

ICTの世界では...  
「すりあわせ」の相対コストが大きく  
「ネットワーク」の効果が大きい

---

15

# インターネットが 典型的成功例

---

16